

組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University
発行：金沢大学教職員組合執行委員会
住所：金沢市角間町 角間内線2105
直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)
E-mail kanazawa@ku-union.org
ホームページ http://www.ku-union.org/

2007年10月24日

通巻 1071号

この号の内容

第64回大会方針(案)のポイント	P 1
全大教教研集会報告	P 3
学長選考日程が公示	P 3
理学部分会長挨拶	P 3
職員登用試験に臨んで	P 4
紅葉と温泉&バーベキュー	P 4
輝け9条! 憲法61年記念集会案内	P 4

第64回定期大会 2007年度方針(案)の ポイントについて

第64回定期大会案内

10月27日(土) 13:00~16:00
角間法経棟2階A201号教室

代議員の参加をお願いいたします。オブザーバーも大歓迎。ご希望の方はご連絡下さい。

今年の定期大会の方針案の特徴の第1は、短く簡潔にまとめたところにあります。

従来は組合が取り組むべき種々の領域の活動全体を網羅して書かれていましたが、今年は組合として「重点的に取り組む」事柄に絞って記し、具体的な方針を立てて取り組むことにしました。

第2は、働きがいのある職場づくりとして、最も矛盾が集中していると思われる病院問題と、働く条件の根幹となる昇給昇格問題を柱に据えた取り組みを進めることにしました。

第3は、多忙化のもとますます希薄となっている、教職員間の交流を大切に広げていくことです。

最後に、こうした取り組みを進めることにより、組合が働きがいのある金沢大学づくりの重要な構成団体として過半数を擁する団体へと発展することを柱にすえることにしました。

そうした点から、今回以下の7つの柱を掲げました。

1. 病院7:1看護体制について、2. 労働条件の改善について、3. 組合員拡大、4. 学長選考に対する組合の姿勢、5. 多忙化問題について、6. レクリエーション活動の充実、7. 教研集会の実施

1. 病院7:1看護体制について、
金沢大学では2008年4月から7:1看護を導入するとしています。この制度導入は病院の収入増につながるとともに、高度先進医療を行い特定

機能病院として、看護体制の充実を進め、安全で安心な医療を提供するためには必至の選択といえます。組合としても、一貫して、職場環境改善のためにも看護体制の充実を求めてきており、その円滑な導入を求めてきました。

しかし、その実施のためには新たに180人の看護師の採用が必要といわれています。また、180人の新人が採用されると1病棟に新人が7~8人配置されることとなりますが、新人研修の計画や勤務体制がどのように変化するかなど全く具体的な計画が明らかになっていません。

こうした問題を、大学全体の問題として注目し、看護師さん自身が意見を出せ、働き続けられる環境の整備と、働きがいが語り合える病院づくりに組合として提言もしていきたいと思えます。

2. 労働条件の改善について

政府の方針では、今度の1月1日から全ての教職員が「職務評価を受け、査定昇給を受ける」ことになっています。しかし、誰がどのように評価するのかについては全く明らかにされていません。



評価制度の是非についても議論が必要ですが、安易な制度実施は論外、公正で公平な評価が保障されない査定昇給の実施には、教職員組合としては反対の立場で臨んでいきます。

今年8月の人事院勧告では、公務員の給与改善を勧告しました。大学の教職員は一般公務員よりもさらに低い水準とされています。人事院ですらも低さを認めた低賃金の改善を求めていきます。

また、新旧で違いがある附属学校園教員の賃金、高騰する暖房費の保障など、一貫性がある、安心して暮らせる環境を目指していきます。

また、懸案のパート職員のボーナス支給など、まだまだ大きな格差がある非常勤職員への支援に力を注いでいきます。

3. 組合員拡大について

法人化以降、大学の中で唯一教職員を代表して労働条件、大学運営、さらには教育研究環境まで含めて交渉を進めてきたのが金沢大学教職員組合です。今後大学が法人化したことによる問題点が次々と広がっていくことが予想され、組合の果たすべき役割はますます大きくなって行かざるを得ないと考えています。

その際、大きな交渉力を持つためには組合がもっと大きくなる必要があります。特に、問題を多く抱えた病院での組合員の拡大を最優先にして取り組みたいと思います。組合を大きくするため、組合員の知恵も寄せていただき、創意工夫こらした取り組みを進めていきます。

4. 学長選考に対する組合の姿勢

11月に大学が法人化されて初めての学長選考が行われます。これからの金沢大学のあり方を決める大変重要なもので、大学構成員の意見を反映した公明正大な選考によって選ばれる必要があります。

組合は学長候補者に対し、公開質問状で候補者の大学運営に対する基本姿勢、労働条件の改善や組合との関係などについて質問し、それを教職員に広く知らせ、金沢大学の将来にとって最も望ま

しい学長を選考するにあたっての情報を提供し、この選考に参加していきます。

5. 多忙化問題について

職種を問わず深刻化する問題として、肉体面及び精神面への過重な負担となっています。特に仕事の在り方、メンタルな部分での健康問題に注目し、改善の取り組みを進めていきます。

6. レクリエーション活動の充実

法人化以降の多忙化で教職員の交流の機会が減少しています。組合という特性を生かして、学部、専門、職種を超えた交流の場を広げていきます。恒例の「探鳥会」「スキー旅行」「地引き網」等々に加え、青年部や女性部とも協力し、組合員の希望に添った新たな行事も計画していきます。

7. 教研集会の実施

急速に変化する大学内外の状況を的確に理解し対応していくために、どうしても学びつつ運動することが必要です。給与、評価・査定制度などの身近な問題をテーマにして学んでいきましょう。

勿論、以上取り上げた7つの柱は、今年度の教職員組合が重点的に活動する課題であり、これ以外にも組合員の意見を常に聞きながら多様な問題、突発的な問題に対応していくという点については、従来と変わりません。

10月27日(土)の定期大会には、各支部、分会からの率直なご意見、ご要望をお寄せください。

教職員が気持ちよく働くことのできる金沢大学にしていくために、分会や支部の協力を得ながら組合員の力を集め、山積するさまざまな問題に立ち向かっていきますので、組合員の皆さんの大きなご協力とご支援をお願いいたします。



第19回教職員研究集会 (於 京都大学)

技術職員分科会に参加して

9月22、23、24日京都大学で開催された
教研集会の技術職員分科会に参加してきました。

金沢大学での技術職員の組織化が進んでいない
なか、名古屋工業大学、岩手大学、熊本大学など幾
つかの大学で組織化が定着しつつある状況を聞いて
きました。前述の各大学では技術職員により人事
管理をはじめ予算の確保と組織として自立して
いる状況に「うちは完全に出遅れたな」という感
じでした。

特徴的な部分では、2008年度査定昇給につ
いて管理職となった技術職員が各技術職員と面談
の上、今年度の目標、到達点を決めその達成度評
価やその他の査定準備を独自に作り上げて大学の
合意を得ている点でした。

組織が十分に確立
していない大学でも
査定昇給の評価項目
はずでに大学から提示されているところもいくつ
か有り、事務職員の評価と異なる項目をどれくら
い入れられるかが課題となっていました。

一方、金沢大学では未だに査定昇給についての
評価項目すら出ていない状況です。このままでい
くと金沢大学では2008年1月1日には、可も
無く不可も無く、評価も無く、これまでと同じ手
順で特別昇給を含んだ昇給を行うのかと思います。

組合の力不足もありますが、職員はじめ教員も
評価給制度についてあまりにも無関心すぎるの
ではないかと実感させられました。(Y)

学長選考日程が公示 11月27日に第1次意向投票

法人化後初めての学長選考が公示されました。
日程は11月6日までに候補者の推薦を受付、
11月27日(火)10時~13時で第1次意
向投票、29日(木)10時~13時上位5名
による第2次意向投票、その結果を受け29日
16時~最終候補者を選考するとしています。
組合では、以前から公明正大、大学全構成員
による選考を行うことを求めてきました。今回
出された「規則・細則」によると、投票資格者
を以下の様に規定しており、全構成員を対象と
していません。しかし、以前から見て職員、教
員の投票資格者が拡大していることは前進した
面として評価したいと思います。

第1次投票者 - 役員、専任の教授・准教授・講師・
助教、係長又はそれに相当職以上の職員(＊)
第2次投票者 - 役員、専任の教授・准教授、
管理職手当支給職員となっています。

組合としては、
これからの大学運営に大切
な問題として、候補者に対
して公開アンケートを求め、
候補者の大学運営に対する
姿勢を明らかにして、教職
員の判断に役立たせていく
こととしています。

(＊)係長相当職以
上 = 教頭、専門員・
専門職員、技術専門
員・技術専門職員、
副薬剤部長、正・副
看護部長・看護師長、
診療放射線・臨床検
査・衛生検査技師長、
栄養管理室長、理学・
作業療法士長

就任にあたって — 岩崎 宏 (理学部分会分会長) —

力不足だと思う私が分会長になってしまいま
した。どれだけのこと出来るのかわかりませ
んが、「会長が有能すぎると次の方の負担にな
る」という言葉を逃げ道に、あせらずに淡々と
こなしていこうと思います。

2008年度には理学部・工学部が理工学類に

再編されます。分会組織もそれに合わせて再編
しなければいけないのですが、まだ、何も着手
されていません。異なる文化の組織を一つにす
ることは簡単な問題ではないからです。

しかし、あまり、難し
いことを考えず、まずは
お互いの交流を深めてい
くことから始めていけれ
ばと思っています。

よろしくお願いします。



昨年につづき、10月14日、20日と非常勤職員の事務職員登用試験が実施されました。この試験を受験された方より受験しての感想を寄せていただきました。

職員登用試験に臨んで

パート職員に採用されいつの間にか20年がたちました。この間、パートだから、と言われないよう精一杯やってきたつもりです。

法人化になり、正職員への道が開かれたことは画期的であり、とても嬉しいことです。昨年は体調を崩し受験できませんでしたので、今年は絶対受けてぜひとも合格したいと思い問題集を開きましたが、30余年ぶりの勉強は頭が痛くなるばかりで・・・それでも二度三度と繰り返しやっていくうちに少しずつ理解できるようになりました。正職員の方はこうして努力して合格したわけですから、私たちもその仲間入りをしようとするのならそれなりの努力をしなければいけないと思いました。やっと大学が開いてくれた門を真摯に取り組み感謝して叩かなくてはと感じました。

試験の前日は持ち物の確認をし、当日の朝は苦しいときの神頼みをして家を出ました。教養試験はそれなりに、面接試験はもっと言いたいことがあったのにと反省しきりです。

休日の二日間出ていただいた人事課の方はとても丁寧な対応をしていただき緊張を和らげていただきました。

いろんな意味で学ぶことの多かった登用試験。

これで合格できれば最高です。

(一受験者)



紅葉と温泉&バーベキュー

毎日忙しく働いている皆さん！
心を癒し、明日への鋭気を養うために！
忙しい人こそご参加を！

金沢大学教職員組合医学系四分会では、秋の「紅葉と温泉そして親睦バーベキュー」を行います。緊張した毎日をリラックスさせ、明日への鋭気を養いましょう。

分会、支部は問いません。お友達も、ご家族も誘っていただき、どなたでもお気軽にご参加ください。

11月11日(日) IOX アローザ
集合/9:30 四分会事務所
(旧薬学B棟玄関前 がん研向)

参加費 1,500円 未組合員 2,000円

新組合員は無料

持ち物 軍手等 お風呂の用意

お申し込みは組合事務所
(電話262-6009) 田伏、
または四分会執行委員へ



輝け9条! 平和憲法公布61年記念石川県民集会



STOP!テロ特措法延長・集団的自衛権行使
連帯と交流で憲法を活かし広める運動を!

日時 11月3日(土) 14:00~16:00
会場 教育会館3階ホール(香林坊)

特別講演

「福田内閣の誕生と改憲問題のゆくえ」

窪田 真氏(中日新聞北陸本社編集局長)



九条の会・石川ネット/九条の会・金大ネット

きりりせんと 金沢大学教職員組合 加入申込書

ふりがな 氏名 申込日 年 月 日

(男・女) 生年月日 年 月 日

部局名 職場 内線

職種

連絡先 電話

E-mail (職場・個人用)

記載された個人情報、組合が適切に管理し、組合員名簿に記載する他、組合からの各種ご案内に利用させていただきます